

才2回 連続紅祝講演会

『組織労働者の現況』

京都労働運動研究会主催の連続講座才2回は、4月19日に開かれ、連続講座才3回は、才1回「労働組合運動の再編」の日本労働運動全体の「果しない崩壊過程」が全国的に進行している状況をふまえて「京都地域労働組合」結成をめぐってこの連続講座に参加している各職場の労働者の報告と、新たな労働運動を進める為、具体的な諸問題について討論がかわされました。

とりわけ、日常的につき当り、あるいは、その突出口を見出すべく、官公労、公務員、民間の活動者の鮮明な問題提起があり、今後の討論の中を浮めていく方向が確認されました。以下は討論の内容です。

「国会——日本は、各々が現在労働組合運動において直面している問題について話し合いたい。」

A——繊維関係について。京都の繊維業界では、二三年前から企業の再編が行われている。即ち企業のグループ化、大資本への系列化、合併が進んでいる。繊維業界では加工費が切り下げられている。ナイロンの染色では三年前キロ当り五〇〇円していたのが、現在では二〇〇円だ。アクリルでも四〇〇円から一八〇円〜二〇〇円だ。染色業界はギリギリの線まで切り下げられている。経営者はこれ以上下がることはない。今後はあるだろうと言っている。なぜかのようになったのは、世界の化学繊維は日本で60%を占めている。(木37%、日26%)。東洋アミアは日本の主要な繊維産業は全部進出している。日本は東洋アミアの80%を独占している。経営者は、企業の体質改善、設備の近代化、生産の集中化、再回化、新製品の開発、市場開拓、企業間関係の合理化、合併、グループ化の推進、垂直関係の強化

資本力の結集 近代化投資の推進、企業規模の適正化、
過剰設備の処理を繊維業界の構造改善として打出してい
る。米色の構造改善は、五年後に五ヶグループに、高
度の技術の確立と投資効果の増大をのぞいている。こう
して企業の動向の中で米関係の激化が出てくる。今明
らかには、米のケンズール案は一年間せん定規制をく
その後長期に規制品目を明らかにするものである。十
らの繊維返還をひきかえの佐藤ニクソンの契約による
日本に規制をせよ、としている。米の南部部の繊維産業を中
心とした判に對するニクソンの政策公約は繊維問題の解
決である。

＊ 繊維産業は附加価値が小さいが東南アジアの勢力を
利用しての生産が図られる。現在日本では非原料過剰生
産である。朝鮮・台湾へ原料をよって、現地の原料
力をよって生産する意向をよ、としている。わたしてこ
繊維の規制がせられ、産業が混乱したすがやりやすいと思
っている。

いよいよとうとう運動が市の市民団に對して行なわれて
いる。お願ひするものでないとしても、債金のありかをほ
り下げることがおぼろげに主張されている。やっと今年三月五
、十日の債金投票を決め、市長文書入をうけた。結果
的に日本の子弟の教材費などの分が指上員の保
障のオマンチのついでに、同市の債金が、
直接債金として指上員より債金が高くなることを、
別債金粉碎といふ意向で、ついでに、同市の債金は、
——ロ——口交公務員である。組合のついでには、
債金のついでに、同市の債金は、
債金のついでに、同市の債金は、

——ロ——口交公務員である。組合のついでには、
債金のついでに、同市の債金は、
債金のついでに、同市の債金は、
債金のついでに、同市の債金は、
債金のついでに、同市の債金は、
債金のついでに、同市の債金は、
債金のついでに、同市の債金は、
債金のついでに、同市の債金は、
債金のついでに、同市の債金は、
債金のついでに、同市の債金は、

——B——大学の職員である。大学における単に職員
は、いってみれば不用な職員である。その不用なものが校
業料の収入がなければならぬ。教職員組合の運動は決
められた年向予算の中でそれだけ配分するか問題にな
らない。校業料はこれだけか入らないと明らかにな
れた上で、とベニス・ファン・ファン・ファンといふことがい
るのかどうか。このうちの中におかれていて組合は、ま
なまのいかにならぬ、としている。なほ、まなまとい
よする組合である。まなまの気がない。まなまの気がない
として提議されているものを何がされるか考えたい。

——C—— 社会福祉村園に。京都市の社会
福祉事業の委託をうけている。社会福祉事業は、市の
行政と密接にかかわり、その末端は地域のホストと
連なっている。仕事は児童教育の指上員である。奉仕活
動といわれ、昨年から指上員の連絡会議が結成
され、市の行政とやり合っている。主要な課題は、指上
員の身分保障をせよである。新婦人のこれくらい、お願

——D—— 石油化学工業の企業に。合理化は先頭
を切、て行なわれている。今年中の自由化を前に、企業競
争がはげしい。昭和57年に組合が分裂した。組合規約の
合意投票をよ、て組合解散、新組合を結成した。

——E—— 石油化学工業の企業に。合理化は先頭
を切、て行なわれている。今年中の自由化を前に、企業競
争がはげしい。昭和57年に組合が分裂した。組合規約の
合意投票をよ、て組合解散、新組合を結成した。
——F—— 石油化学工業の企業に。合理化は先頭
を切、て行なわれている。今年中の自由化を前に、企業競
争がはげしい。昭和57年に組合が分裂した。組合規約の
合意投票をよ、て組合解散、新組合を結成した。
——G—— 石油化学工業の企業に。合理化は先頭
を切、て行なわれている。今年中の自由化を前に、企業競
争がはげしい。昭和57年に組合が分裂した。組合規約の
合意投票をよ、て組合解散、新組合を結成した。

し、この労働組合の目的は、労働者の利益を保護し、その生活の向上を期することにある。これは、労働者の権利を保障し、その生活を改善することである。労働組合は、労働者の代表として、労働条件の交渉や労働争議の解決を行う。また、労働者の教育や文化活動の推進もその目的の一つである。

労働組合の組織は、労働者の人数や労働条件によって異なる。一般的には、労働者の人数が多いほど組織が強く、交渉力も高くなる。また、労働組合は、労働者の代表として、労働条件の交渉や労働争議の解決を行う。また、労働者の教育や文化活動の推進もその目的の一つである。

この問題は、組合員が労働者の利益を保護し、その生活を改善することにある。

組合員が労働者の利益を保護し、その生活を改善することにある。

組合員が労働者の利益を保護し、その生活を改善することにある。労働組合は、労働者の代表として、労働条件の交渉や労働争議の解決を行う。また、労働者の教育や文化活動の推進もその目的の一つである。労働組合は、労働者の利益を保護し、その生活を改善することにある。

労働者は、労働組合を通じて、労働条件の交渉や労働争議の解決を行う。また、労働者の教育や文化活動の推進もその目的の一つである。労働者は、労働組合を通じて、労働条件の交渉や労働争議の解決を行う。

組合員が労働者の利益を保護し、その生活を改善することにある。

労働者は、労働組合を通じて、労働条件の交渉や労働争議の解決を行う。

杖です。

——司会——全体からの報告がなされたと思ひますので討論を行つていきたいと思ひます。

——ん——私は「オニ・オニ」の小西を、京都行動委員として位置づけ、今は相手側にぶんどう求めているのを取返すという運動である。私は元自紅隊であるからよくわかる。自紅隊でも労働組合も同じことを言う。

N君がやめるとなつたとたん、長い間、執行委員をやつていた人が説得を始める。その内容は「外へ行つたら苦しいぞ。甘くないぞ。きびしいぞ。生活がかかつて

いるぞ。うちの会社の方がもっといいぞ」とか。生活をぶつつけてくる。ぼくが自紅隊をやめると叫んだ時、お前ら、シヤバへ行つたらきびしいぞ、のたれ死にさせるとか、カマをかけた。たいていの自紅隊は、すぐにでもやめる気を持っているが、これでやめられない。自紅隊の幹部がさうならまだ判るが、労働組

合の幹部がなぜ生活のことでおどしをかけるのか。その

生活が悪いから斗っているのだ。反帝労組の場合は、絶対に生活があるんや、なんでもわけてはいけない。生活がかかっているから斗うんや、斗いそのものを生活化していく団結が必要だ。生活を守る為には、行動隊とケンカなんか出来る筈がない。家庭的団結というか、同志が飢え死にしかかっているのを見捨てることは出来ない。

——J——一人が守れなければいけないと云うことだ。N君のことは驚ろきだった。今の組合でまともになつかぬものがある。自分も含めて。いふのだなあと……自分も含めて。

——N——自分ではそう思つていなくても、皆のなう方に吞まれて了う。自分の主張には彼らも乗越えるものがない。それはお前、どういふ観点で云つてゐるのかと云われた時に、自分の責任で意見が出てこないと自分が大いなくないのになつてゐるようでは、罪行的な行為を言つてゐるのではないかととられる。

古い人と一年づつ交代する人とほくら二、三年の人の新進地と……

トJ——一般状況だ。労働組合だけの内題ではない。それに労働組合がマヒして了つてゐるのだ。

——N——執行委員自体が斗争が終つた後に、何もなかつた様に感じてゐる。それが本場の運動なのか。そうではないと思う。賃上げだけで一万一千円と云うのが六千円に落ちるが、運動の質は、それではないという事だ。

——J——だいがスツキリして来た。一つは根拠地と前進基地との関係、二つは一つの企業だけでは片づけられないような問題が具体的に大きくなつて来ていると云う事。三つは労働力の流動が激しくなつて来ている時の差別だけの結集はどうか。変ればものごとくあみという意味での地域的結集の意義。四つは、選挙する人の問題点が明らかになつて来た。内題としては、分裂組合の内容と分裂してない統制系の組合とは全く同じであ

る。日共の組合で何が出来るかは具体的な場で考えねばならない。日共の自由をとお題目の……

つていたのでは階級斗争はないだろう。組合は、統一したら強くなるのではなくして、運動が統一をみだすのであつて、それはいつも分裂過程を経なければだめだということ。日共の学生運動に対する批判は、自分の労働者としての生きざまを根柢からえぐり出すにふるいわけである。これは今後、我々の組合の中へ気をかけねばならない内題だ。この中でも前紅組に入つてゐる人がいるとすると、内部カットウがなければ、おかし

し、組織的にもおこめるのではないだろうか。組合員の活動を組合の活動はマツ救してゐる。従業員と組合員の関係では、従業員組合の幹部はやめる人を引きとめる。これは会社の要請なんだから。暴力問題は徹底的にやわらねばならない内題だ。大学の職員の人から出てゐる従業員料はもっと上げよと要求してゐるのではないかと

と上げようというところか、学校でいれるかどう
かになる。

――B― 学生組合は学校でいふことがない。其の解決の
先頭に立ったのは好組だ。年末斗争のとき、バリ解除に
かんばるから金を出せ。理事長「誰にかんばりませう
という。

――C― 学生と好組が連絡するといふことは、も
っと金を出せといつてぶつかることだ。授業料高いか
安いかわらないがもっと出せといつてぶつかり合ひの中
でしな連絡は生まれない。

――D― 学生よりいふ。ケンカの材料は出来たとい
ふ。

――E― 学生にはババで負けるし。

――F― O.O大学の校長は、学校は学生がやるべき
つづれないといっている。

――G― 暴力の出現では、暴力が生むわけの取場
をつづらねたといふ言がされる。

なげつたんです。本人はのろけが良かったが、あ
んなぐらうつかんだだけ暴力になつてはいない。あんなぐ
らうのいならぬ教職階級は不当だとつづ論議した。十・八
斗事又、今日の昔々方は、取場の中ははじめから資本
の圧倒的な暴力のもとに封殺されてゐる。つづつてい
の中で暴力でつづらねたのは生計でつづ主張する者があつた。
――H― 当然。つづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
挑発はかけるものだ。かけのつづつてつづつてつづつてつづつて
つづつてもオムツだ。

――I― 暴力とつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
マルクスの側のはつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
るがつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて

――J― 暴力とつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
つづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
つづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて

――K― 旭化成の社長が社内報で、暴力と会社をつ
つとつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて

――L― 暴力論では、相手の主体にまきこまれるお
そびがある。その最近の言葉で全人民の武装といつ言
葉を使ふはよい。ほんとは会社では暴力とちがう、全人
民の武装だといつていふ。選挙はなんで武装解除だ。又、
力キャンペーンをやつた社共がこつたといつてこつた

こつたといつた。選挙はつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
バタが勝つたつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
そのつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて

――M― 会社の中でつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
つづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて

――N― 暴力とつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
つづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて

――O― 暴力とつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
つづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて

――P― 暴力とつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
つづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて

――Q― 暴力とつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
つづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて

――R― マルクスのつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
つづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
つづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて
つづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつてつづつて

な気がする。ないという実証はない。組合の中で活動している連中は、最初は一度は砂川などへ行っている。外へ出てこれはいかん、なんとかしようとしているのではないか。市民化の徹底と労働者の徹底を自分の中では引きよかれてもらなければならぬのではないか。

— ん — 労働者は革命の母体になるかならないか、わからなくても侵略の母体になる。

— J — それは間違いない。

— ん — だから反帝の質はそこだと思つて。

— J — 労働者はバラ色にえがかれて来ている。労働者は資本の手先になって殺し合ひまですることをふまえたなら、逆に革命の母体になるという弁証法が成立するのかもしれない。

— O — オレの斗争の時、ヒケはった奴をなぐれなかつたことを思い出す。

— J — 我々は日常的に労働歌を歌えない。たまに歌っているのは、われらとわれらの祖先が守り育て

描けない。

— J — I君の言ったおちよくるという事は大したものだと思う。

— F — 朝日ジャーナルで競んだが、60年を斗つた三世の労働者が市民運動にのり出してきているという。戦時中に囚人が炭鉱で囚人同扱いされず、おむぎと殺されていく。これをとらえ、囚人の無縁仏を振り出す市民運動を始めているという。今後の運動の方向として、もう一度、根柢から囚人の肉體も階級的にとらえなおすことは重要だと思つて。

— ん — 例えは電通がベトナム反戦斗争をするとき、統帥からおりてくる情勢分析を使うのではなく、電通独自の情勢分析の中から、通信回線が自紅隊に使われているなど、ベトナム反戦の方向性が出てくると思つて。

— I — 先ほど出た労働組合が一人の労働者のクビを守れないという事は、肉體にしなければならぬ。斗争で本当にいる時にはちよつとも出さない。労働組合幹

神總よ、だ。まさに逆のことを歌っている。何故、歌えないかというところ、資本対労働と階級を裏一つにわけた歌詩しかない。本当の問題は、我々の中まを食いつぶしている資本である。労働者間の斗いというが仲間同士の階級斗争が基本になるような組合をなれはいかん。なぐらなあん。断固とした党派斗争になる。流行歌やフキーソングはみじととらえている。

— ん — ただブルジョア的に集約してあるだけだ。我々は自分で新を創製といったこともないのに皆がつけてくれただけだ。この差は、今の情勢をどこまで正しくつかんでいるかだと思つて。その意味では生れたばかりの子供の方が新を習まだ。

— J — そこまで環元して、そこからどう組み立てるかに徹せねばならないと思つて。その時、大情況の論理はずいぶん助けになる。

— ん — 組合の些細な新聞を出すにしても、マンガ一つ画くにしても「戦旗」ぐらい読取しておかないと

部の握束は役員になるか労金の理事か、主協の理事が最高の生虫になっている。

— ん — 組合の幹部は、金さえあれば斗争に勝つというが、これは信じられない。金がないから斗争するの。あれは斗争出来るというのはまちがいだ。

— K — 金が必要というのは賃金カットに対する保障金ではないか。斗争の内容を自分でつかみとったら金なんていらぬのが労働者ではないか。

— J — その通りだ。

— G — 労働者は労働者のクビを守るどころか、企業より先に統制処分をかける。

— O — 資本の会社防衛と労働者の生活を守るということがイデオロギーとして一致する。

十の願

紙はややく買える所を毎存貯の方が
いましたら、お知らせ下さい。

—ジョーとメグは違ったタイプの区種がある。

—ジョー 反動が抑えられて企業は何もいけないうちに労働組合から解雇予告がとれた。それで情報が大切だということのだから。

—ロー 向敵はなめるが、こちらがやりやすいところへうつりたいとき、会社の面でも告制度を利用しても戻らざるが。あつ人はコソコソな手段というだ。

—ジョー カの弱いときはコソコソにいじめても使えはいい。

—ジョー 相手は日常的にたまりだ。テンにかけ、いんぽうにかけている。今まであまりにもすなわすきた。

—ジョー たまはれることを最後の手段にたどり着く人もいゝる。一体どうするのさ。

—ジョー 非常に実践的な問題も出てくる。既成の形を壊し合ひ、討論しよう中々具体的な方向を定めていける。三三。

くくく

最近のニュース

○毎週一回「京都府研ニュース」を送っています。送ってもらうことに必要性を感じてはいく、丁三箱へ直行する人は、お知らせ下さい。

○真夜中のたけ言。誰だ、こんなことを毎回やるなんていい出した奴はどいといながら、なんとかやっています。でも、すぐ誰か言うんです。『誓約するちゅうのは、盾のホルもんやなあー』

○夜明けの寝言。今日、仕事もあるし、二の辺でキリとするかな。いや、それはいけん。会社は休んでもいいけど、こっちはやらなきゃ(孤獨なカッター)

